

- 真島直子 地ごく楽
名古屋美術館 足利市立美術館
- 写真発祥地の原風景 長崎
東京都写真美術館 長崎歴史文化博物館
- 『光画』と新興写真 - モダニズムの日本
東京都写真美術館
- 鹿島茂コレクション フランス絵本の世界
東京都庭園美術館
- 阿部展也 - あくなき越境者
広島市現代美術館 新潟市美術館 埼玉県立近代美術館
- 「小磯良平と吉原治良」展
兵庫県立美術館
- 20世紀の総合芸術家 イサム・ノグチ - 彫刻から身体・庭へ -
香川県立ミュージアム 東京オペラシティ アートギャラリー
- イサム・ノグチと岡本太郎 - 越境者たちの日本
川崎市岡本太郎美術館
- ブルーノ・ムナリー
神奈川県立近代美術館 北九州市立美術館 分館 岩手県立美術館 世田谷美術館
- モダンアート再訪 グリ、ウォーホルから草間彌生まで - 福岡美術館コレクション展
埼玉県立近代美術館 広島市現代美術館 横須賀美術館
- 涯テノ詩聲 詩人 吉増剛造展
沖縄県立博物館・美術館 渋谷区立松濤美術館
- サヴィニャック パリにかけたポスターの魔法
宇都宮美術館 三重県立美術館 兵庫県立美術館 広島県立美術館
- 没後40年 濱田庄司展 大阪市立東洋陶磁美術館所蔵 堀尾幹雄コレクションを中心に
世田谷美術館
- 三沢厚彦 ANIMALS IN YOKOSUKA
横須賀美術館
- プラティスラヴァ世界絵本原画展 BIB で出会う絵本のいま
久留米市美術館 奈良県立美術館 千葉県美術館
- サラ・ベルナルの世界
群馬県立近代美術館 堺 アルフォンス・ミュシャ館
- ヨルク・シュマイサー 終わりなき旅
町田市立国際版画美術館
- アルヴァ・アアルト もうひとつの自然
神奈川県立近代美術館 名古屋美術館 東京ステーションギャラリー
- 時代に生き、時代を超える 板橋区立美術館コレクションの日本近代洋画 1920s-1950s
群馬県立館林美術館
- 1968年 激動の時代の芸術
千葉県美術館 北九州市立美術館 分館 静岡県立美術館
- アルデコと異境への眼差し
東京都庭園美術館 群馬県立館林美術館
- 生誕130年 佐藤玄々(朝山)展
福島県立美術館 碧南市藤井達吉現代美術館 日本橋三越本店
- 中谷芙二子 霧の抵抗
水戸芸術館現代美術ギャラリー
- 長野県信濃美術館 名品展
高崎市タワー美術館
- 闇に刻む光 アジアの木版画運動 1930s-2010s
福岡アジア美術館 アーツ前橋
- 終わりのむこうへ：廃墟の美術史
渋谷区立松濤美術館
- 現代美術にみるヒーロー&ひとびと
兵庫県立美術館
- やなぎみわ展
高松市美術館
- インボッシブル・アーキテクチャー
埼玉県立近代美術館

美術館連絡協議会加盟館

全147館(2018年5月現在)

北海道

- 北海道立近代美術館
- 北海道立三岸好太郎美術館
- 北海道立旭川美術館
- 北海道立函館美術館
- 北海道立帯広美術館
- 北海道立釧路芸術館
- 札幌芸術の森美術館

東北

- 青森県立美術館
- 八戸市美術館
- 十和田市現代美術館
- 岩手県立美術館
- 萬鉄五郎記念美術館
- 宮城県美術館
- 秋田県立近代美術館
- 秋田市立千秋美術館・岡田謙三記念館
- 山形美術館
- 天童市美術館
- 福島県立美術館
- いわき市立美術館
- 郡山市立美術館

関東

- 茨城県近代美術館
- 茨城県つくば美術館
- 茨城県天心記念五浦美術館
- 茨城県陶芸美術館
- 水戸芸術館現代美術センター
- 栃木県立美術館
- 宇都宮美術館
- 足利市立美術館
- 群馬県立近代美術館
- 群馬県立館林美術館
- 高崎市美術館
- 高崎市タワー美術館
- 富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館
- アーツ前橋
- 埼玉県立近代美術館
- うらわ美術館
- 川越市立美術館
- 千葉県立美術館
- 千葉市美術館
- 佐倉市立美術館
- 東京都美術館
- 東京都庭園美術館
- 東京都写真美術館
- 東京都現代美術館
- 東京都江戸東京博物館
- 世田谷美術館
- 目黒区美術館
- 渋谷区立松濤美術館
- 練馬区立美術館
- 板橋区立美術館
- 町田市立国際版画美術館
- 府中市美術館
- 神奈川県立近代美術館(葉山館/鎌倉別館)
- 横浜美術館
- 川崎市市民ミュージアム
- 川崎市岡本太郎美術館
- 平塚市美術館
- 茅ヶ崎市美術館
- 横須賀美術館

北陸

- 新潟県立近代美術館
- 新潟県立万代島美術館
- 新潟市美術館
- 新潟市新津美術館
- 富山県美術館(旧富山県立近代美術館)
- 富山県水墨美術館
- 高岡市美術館
- 砺波市美術館
- 石川県立美術館
- 金沢21世紀美術館
- 福井県立美術館
- 福井市美術館

中部

- 山梨県立美術館
- 河口湖美術館
- 長野県信濃美術館 東山魁夷館
- 松本市美術館

- 飯田市美術館
- 岐阜県美術館
- 岐阜県現代陶芸美術館
- 静岡県立美術館
- 静岡市美術館
- 浜松市美術館
- 愛知県美術館
- 名古屋美術館
- 豊田市美術館
- 豊橋市美術館
- 刈谷市美術館
- 岡崎市美術館
- 碧南市藤井達吉現代美術館
- 高浜市やきもの里かわら美術館
- 豊川市桜ヶ丘ミュージアム
- 一宮市三岸節子記念美術館

近畿

- 三重県立美術館
- 滋賀県立近代美術館
- 京都府京都文化博物館
- 京都市美術館
- 大阪市立美術館
- 大阪市立東洋陶磁美術館
- 兵庫県立美術館
- 横尾忠則現代美術館
- 兵庫県立美術館
- 西宮市大谷記念美術館
- 姫路市立美術館
- 伊丹市立美術館
- 芦屋市立美術館
- 神戸市立小磯記念美術館
- 奈良県立美術館
- 和歌山県立近代美術館

中国

- 鳥取県立博物館
- 米子市美術館
- 島根県立美術館
- 島根県立石見美術館
- 岡山県立美術館
- 倉敷市立美術館
- 高梁市成羽美術館
- 笠岡市立竹喬美術館
- 広島県立美術館
- 広島市現代美術館
- 呉市立美術館
- ふくやま美術館
- 尾道市立美術館
- 山口県立美術館
- 山口県立秋美術館・浦上記念館
- 下関市立美術館
- 周南市美術館

四国

- 徳島県立近代美術館
- 香川県立ミュージアム
- 高松市美術館
- 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
- 愛媛県美術館
- 新居浜市美術館
- 町立久万美術館
- 高知県立美術館

九州・沖縄

- 福岡県立美術館
- 北九州市立美術館(本館/分館)
- 北九州市漫画ミュージアム
- 福岡市美術館
- 福岡アジア美術館
- 田川市美術館
- 久留米市美術館
- 長崎県美術館
- 佐賀県立美術館
- 熊本県立美術館
- 熊本市現代美術館
- 大分県立美術館
- 大分市美術館
- 宮崎県立美術館
- 都城市立美術館
- 鹿児島県霧島アート森
- 鹿児島市立美術館
- 沖縄県立博物館・美術館
- 浦添市美術館

美術館連絡協議会

The Japan Association of Art Museums

2018

美術館連絡協議会（美連協）は、全国の公立美術館が互いに協力し合いながら活動を活性化させようと、1982年12月、35館が参加して設立されました。美術展の共同企画や巡回展の開催をはじめ、美術館員の海外研修派遣、優れた企画に贈る「美連協大賞」や「カタログ論文賞」などの顕彰事業、美術館の地域活動や学芸員の調査・研究活動に対する助成などを行っています。

読売新聞社、日本テレビ放送網などの呼びかけで設立され、事務局は読売新聞東京本社事業局内に設置されています。

2018年5月現在、加盟館は147館です。

組織（2018年6月現在）

理事長	酒井 忠康	世田谷美術館長
*理事	菫 豊	兵庫県立美術館長
*理事	水沢 勉	神奈川県立近代美術館長
理事	雪山 行二	富山県美術館長
理事	佐藤 友哉	札幌芸術の森美術館長
理事	藤田 直義	高知県立美術館長
理事	米田 耕司	長崎県美術館長
理事	草薙奈津子	平塚市美術館長
理事	西村 勇晴	北九州市立美術館長
理事	木本 文平	碧南市藤井達吉現代美術館長
理事	佐々木吉晴	いわき市立美術館長兼宇都宮美術館長
理事	桜井 武	熊本市現代美術館長
理事	佐々木正直	群馬県立館林美術館長
理事	菅 章	大分市美術館長
理事	村田 眞宏	豊田市美術館長
理事	佐治ゆかり	郡山市立美術館長
理事	福永 治	広島市現代美術館長
理事	渡辺 恒雄	読売新聞グループ本社 代表取締役筆
理事	福士千恵子	読売新聞東京本社 取締役事業局長

*両氏は理事長代行

美術館連絡協議会 事務局

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞東京本社 事業局
 TEL : 03-3216-8664 FAX : 03-3216-8978
 URL : <https://event.yomiuri.co.jp/jaam/>
 E-mail : jaam@yomiuri.com

主な活動内容

1. 展覧会の共同企画や巡回展開催

毎年、企画会議を開催するなど加盟館の情報交換の場を設け、展覧会を共同で企画、開催しています。2018年度は33企画をのべ59の美術館で実施する予定です。

❖ 1983年度から2017年度までの累計
 展覧会数：639 会場数：1,998 総入場者数：29,355,816人

2. 美連協大賞・奨励賞

美連協主催展および加盟館の企画展の中から、内容に優れ、話題性に富んだ企画を顕彰します。美連協創立25周年にあたる2007年に始まり、2017年までに、「美連協大賞」を11企画、「奨励賞」を42企画に授賞しました。

3. カタログ論文賞

美術展の企画ならびにカタログの質を高め、学芸員の能力向上を図ることを目的に、1999年に創設。開催館の学芸員が協力して制作し、全体として優れたものに与えられる「優秀カタログ賞」と、個人の論文を顕彰する「優秀論文賞」があります。2017年は「優秀カタログ賞」に3件、「優秀論文賞」に6本が選ばれました。

4. 海外研修派遣

加盟館の学芸員を海外の美術館や大学、研究施設に派遣しています。研究成果はこれまで多くの展覧会に生かされてきました。
 ❖ 1983年度から2017年度までの派遣者数：135人

5. 美術館活動助成

加盟館が主体的に行う地域活動、教育普及、調査研究に関する事業を助成しています。
 ❖ 2007年度から2017年度までの助成件数
 美術館事業：42件 個人・グループ事業：14件

6. 美連協ニュース

美連協の活動や加盟館の展覧会情報などを紹介する機関誌「美連協ニュース」を年4回発行しています。

今日を愛する。

LION

DNP



損保ジャパン日本興亜

美術館連絡協議会の活動は、ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜のご協賛をいただき、運営されています。

これまでの主な美連協主催展

田園讃歌－近代絵画に見る自然と人間
 2007年10月～2008年6月
 (埼玉/北九州/広島/山梨)

大正の鬼才 河野通勢
 2008年2月～2009年1月
 (平塚/足利/渋谷/長野)

美連協25周年記念 日本の美術館名品展
 2009年4月～7月 (東京都美術館)

彫刻家エル・アナツイのアフリカ
 2010年9月～2011年8月
 (大阪/神奈川/山形/埼玉)

浅川伯教・巧兄弟の心と眼－朝鮮時代の美
 2011年4月～2012年3月
 (大阪/千葉/山梨/栃木)

ベン・シャーン クロスメディア・アーティスト
 2011年12月～2012年7月
 (神奈川/名古屋/岡山/福島)

すべての僕が沸騰する 村山知義の宇宙
 2012年2月～9月
 (神奈川/京都/高松/世田谷)

実験工房展 戦後芸術を切り拓く
 2013年1月～2014年1月
 (神奈川/いわき/富山/北九州/世田谷)

スサノワの到来－いのち、いかり、いのり
 2014年10月～2015年9月
 (足利/佐倉/函館/山形/渋谷)

日韓近代美術家のまなざし－朝鮮で描く
 2015年4月～2016年2月
 (神奈川/新潟/岐阜/札幌/都城/福岡)

原田直次郎展 西洋画は益々奨励すべし
 2016年2月～9月
 (埼玉/神奈川/岡山/島根)

日本におけるキュビスム－ピカソ・インパクト
 2016年10月～2017年3月
 (鳥取/埼玉/高知)

花森安治の仕事－デザインする手、編集長の眼
 2017年2月～10月
 (世田谷/碧南/高岡/岩手)

狩野芳崖と四天王－近代日本画、もうひとつの水脈
 2017年9月～2018年10月
 (福井/山梨/東京)



「村山知義の宇宙」



「日韓近代美術家のまなざし」



「原田直次郎展」



「狩野芳崖と四天王」



「美連協25周年記念 日本の美術館名品展」



「スサノワの到来」足利市立美術館 展示風景